

2017年1月映画興行部門興行成績速報

1月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

679スクリーン **興行収入** **5,246,064,811円** **(前年比 97.0%)**

◆2016年4月14日、16日に発生しました熊本地震の影響で、熊本1サイトが休館しております。

1月主要稼働作品

『ローグ・ワン／スター・ウォーズ・ストーリー』『君の名は。』『本能寺ホテル』『ドクター・ストレンジ』『海賊とよばれた男』『新宿スワンⅡ』『沈黙－サイレンス－』『傷物語〈皿冷血篇〉』『映画妖怪ウォッチ 空飛ぶクジラとダブル世界の冒険だニャン!』『ルパン三世 カリオストロの城(MX4D™版)』『ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅』『この世界の片隅に』『バイオハザード: ザ・ファイナル』『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』『土竜の唄 香港狂騒曲』『恋妻家宮本』『キセキ -あの日のソビト-』『僕らのごはんは明日で待ってる』『黒執事 Book of the Atlantic』『スノーデン』『劇場版 動物戦隊ジュウオウジャーVSニンニンジャー』『ザ・コンサルタント』『破門 ふたりのヤクビョーガミ』『マグニフィセント・セブン』他

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。